

頌春

1,969

かーり

祝祭日には国旗を掲げましょう

発行所
光町役場
埼玉県光町宮川5,454号
電話 横芝 242-243町の状況
人口 11,220人
世帯 2,357世帯
面積 33.36平方キロ

年頭所感

今こそ心を引き締めて

町長椎名

彰



新しい年をむかえ町内在住の各位には益々ご隆盛のことにて大慶至極に存じます。

わが光町は四村合併以来すでに十五年目をむかえ、日進歩の發展を続けて、とどもの、ようやく風格もそなわってまいりました。

このことは、國際、國內状勢の変化ときびしい経済事情下において、あたかも嵐のような試練に耐えてきたみなさまの力闘の賜ものであります。

和が続き、もはや世界列強間に加えられるほど、經濟的文化的にも飛躍いたし世界各國をおどろかしておられます。

が、星紀二千六百二十九年の和が続ぎ、もはや世界列強國に加えられるほど、經濟的文化的にも飛躍いたし世界各國をおどろかしておられます。

正十二年の大震災もそうしたいたまゝのわが国は、昭和二十年の大震災もそうしたいたまゝのわが国は、昭和

て、この力が町政發展の大さな支えになつておりますこと

と古老の言によれば、「災害

は忘れたころにやってくる。災害

は忘れたころにやってくる。災害

は忘れたころにやってくる。災害

は忘れたころにやってくる。災害

は忘れたころにやってくる。災害

は忘れたころにやってくる。災害

は忘れたころにやってくる。災害

た大和魂による不屈の精神と根性によることは説明の余地

がありません。しかしながら、世の中が平和になるにしたがって、過去の苦しみを忘れ、とかく人間

は安易な方途をえらび、うわ

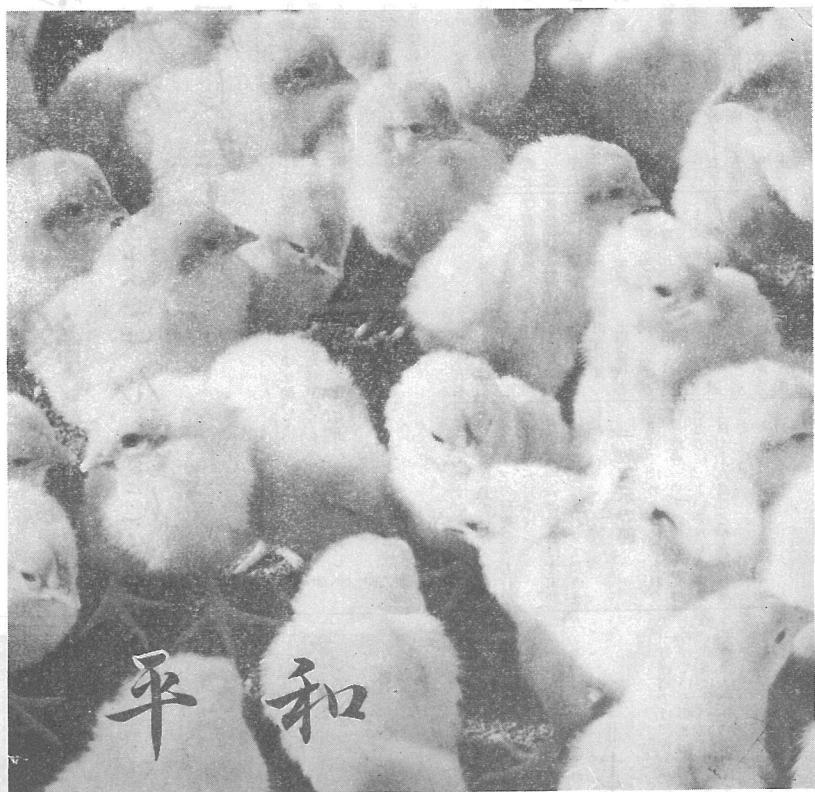
めたくなるのが常であります

が、元禄時代の歴史の教訓に

よれば大平マードの直後大飢饉におそれてござります。ま

たくなるのが常であります

が、元禄時代の歴史の教訓に



和平



町議會議長 鶴ノ沢陽一

大發展を確信

神奈川県松田町と妹妹町をもとめ
ていた町では、このたび足柄上郡松田町と

神奈川県姉妹町をもとめ
ていた町では、このたび足柄上郡松田町と



明けまして、おめでとうございます。

昭和四十四年の新春を迎かえまして、町名各位の御祝福を心からお祈り申上げます。

今年は、とり年であります

が、云われて、とり年の年は吾

が光町にとってまことに縁故

がある年です。

昨年は、明治百年の記念すべき年でありましたが、今年は次の年代の第一歩を踏み始めます。

経済的にまた世相の急激に於ける有意義の年であると存じます。

それでいても現在の町の財政規模では決して事業の振興は望めません。

地域行政の活用、県県の補助事業の期待等が必要であります。

昨年十二月二日役場会議室で

姉妹提携結ぶ

神奈川県松田町と

神奈川県姉妹町をもとめ
ていた町では、このたび足柄上郡松田町と

神奈川県姉妹町をもとめ
ていた町では、このたび足柄上郡松田町と</p